

地域包括ケアシステム構築と 保健師の役割

～在宅医療・介護連携推進の取り組み～

富山県砺波厚生センター(保健所)

福井 貴実子

地域における保健師の保健活動に関する指針

(平成25年4月19日)

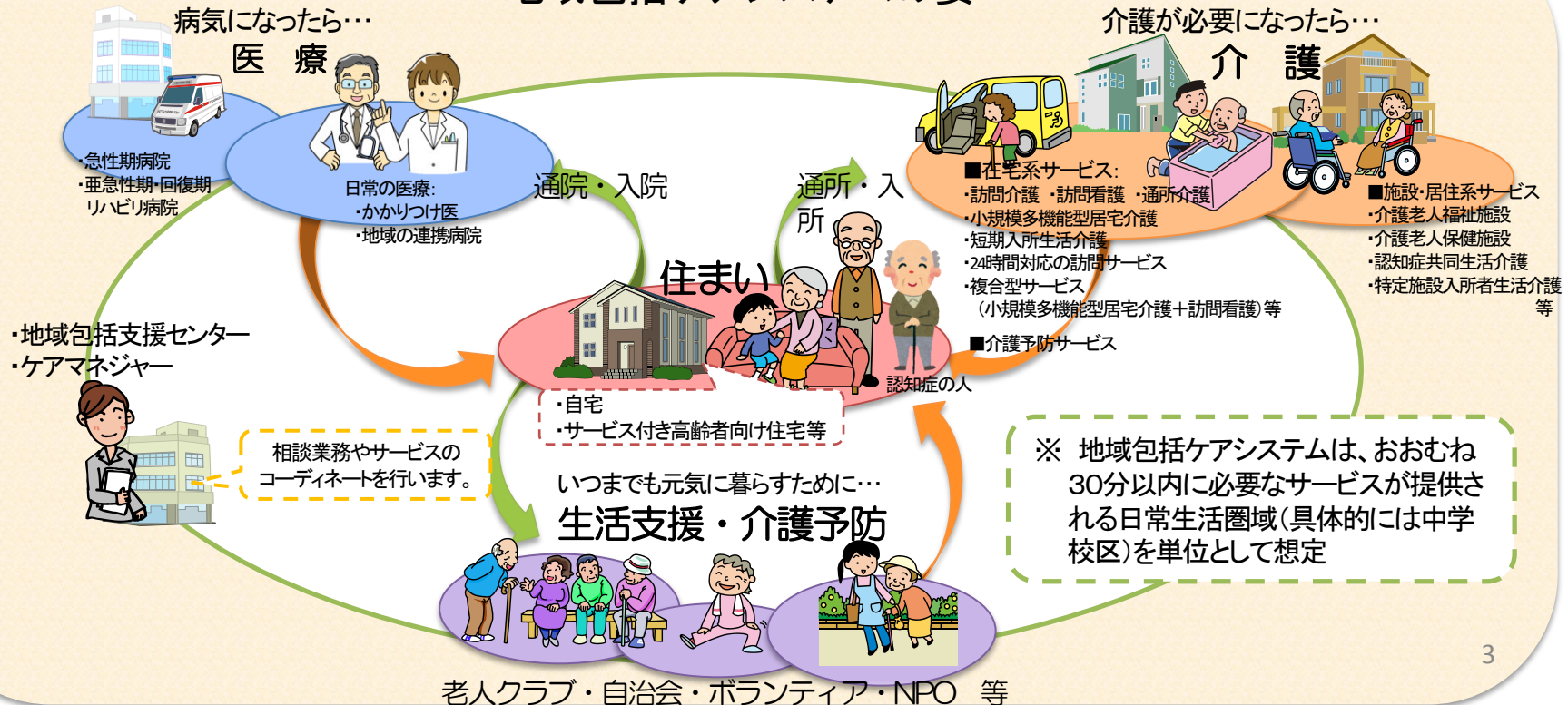
- 保健師の保健活動の実施に当たっては、訪問指導、健康相談、健康教育、その他の直接的な保健サービス等の提供、住民の主体的活動の支援、災害時支援、健康危機管理、関係機関とのネットワークづくり、**包括的な保健、医療、福祉、介護等のシステムの構築等を実施できるような体制を整備**すること。
- 各種保健医療福祉に係る計画（健康増進計画、がん対策推進計画、医療費適正化計画、特定健康診査等実施計画、母子保健計画、障害福祉計画、**介護保険事業支援計画又は介護保険事業計画、医療計画等**）の策定等に**保健師が十分に関わることができるような体制を整備**すること。

地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。

地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。

地域包括ケアシステムの姿



地域包括ケアシステム構築へ向けた5つの視点+4つの支援

従来



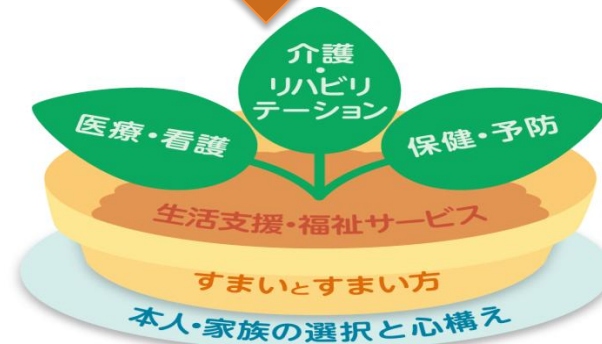
医療、介護、予防、生活支援サービス、住居の5つの視点をより詳しく現しそれらが連携・重層化し要介護者等への包括的な支援(地域包括ケア)を推進

新ためて再整理



各層ごとに整理すると

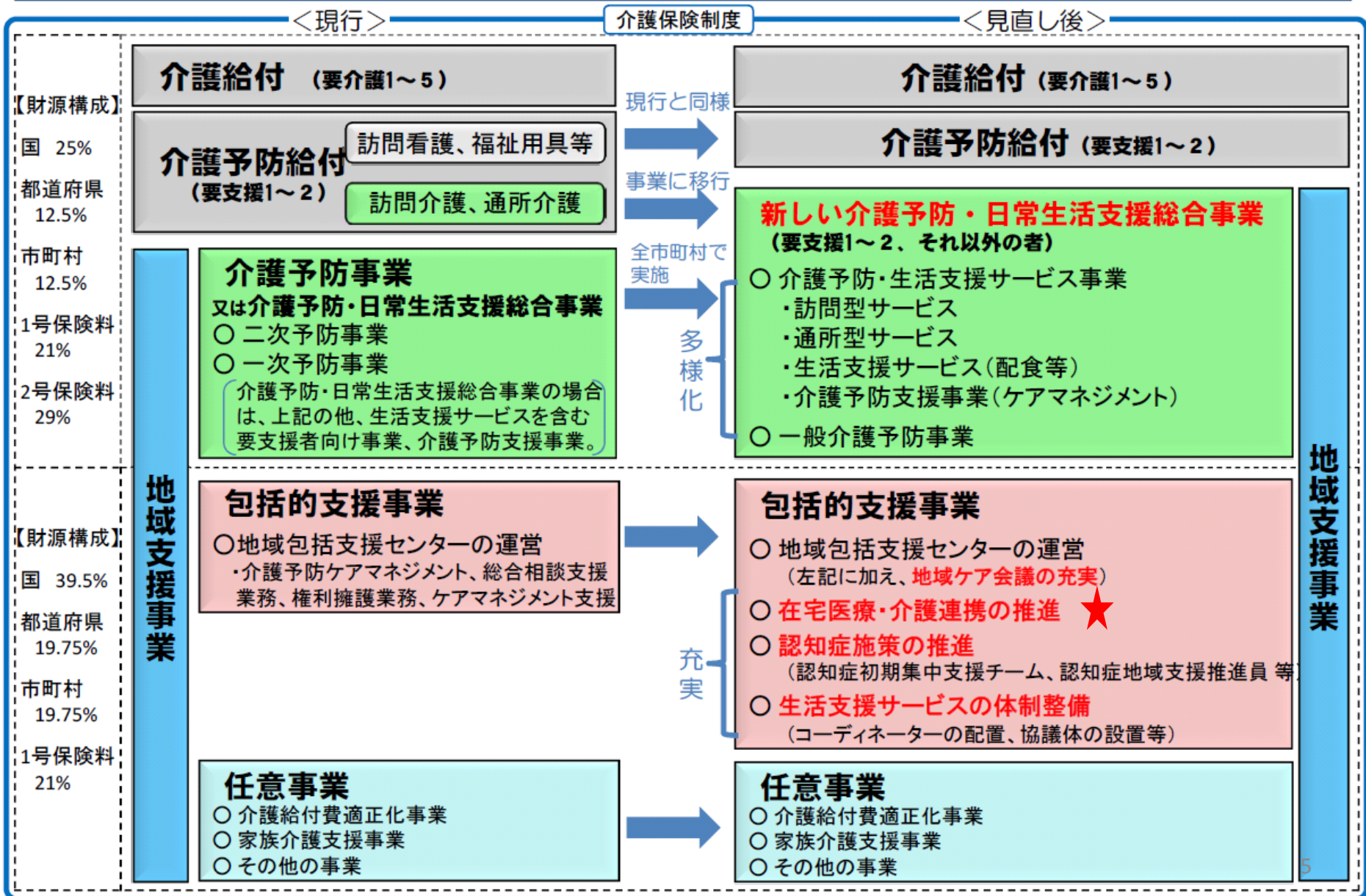
- ① 介護サービスの充実強化
- ② 医療との連携強化
- ③ 予防の推進
- ④ 見守り、配食、など多様な生活支援サービスの確保
- ⑤ 高齢期になっても住み続けることのできる高齢者住まいの整備



「自助」
「互助」
「共助」
「公助」

※在宅医療・介護連携は介護保険地域支援事業の包括的支援事業でメニュー化
⇒市町村が第6期介護保険事業計画で打ち出すことに

新しい地域支援事業の全体像



地域支援事業

在宅医療・介護連携推進事業（介護保険の地域支援事業、平成27年度～）

- 介護保険法の地域支援事業の包括的支援事業に位置づけ。
- 可能な市区町村は平成27年4月から取組を開始し、平成30年4月には全ての市区町村で実施。
- 各市町村が、原則として（ア）～（ク）の全ての事業項目を実施。
- 一部を郡市医師会等（地域の中核的医療機関や他の団体を含む）に委託することができる。
- 都道府県・保健所が、市町村と都道府県医師会等の関係団体、病院等との協議の支援や、都道府県レベルでの研修等により支援。国は、事業実施の手引き書や事例集の作成等により支援。都道府県を通じて実施状況を把握。

○事業項目

（ア） 地域の医療・介護サービス資源の把握

（イ） 在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応の協議

（ウ） 在宅医療・介護連携に関する相談の受付等

（エ） 在宅医療・介護サービス等の情報の共有支援

（オ） 在宅医療・介護関係者の研修

（カ） 24時間365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築

（キ） 地域住民への普及啓発

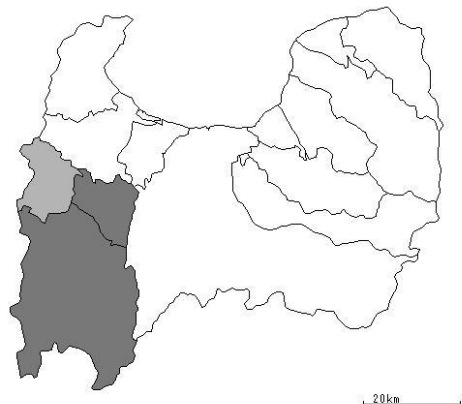
★（ク） 二次医療圏内・関係市町村の連携

※医療介護連携は市町村内で完結しないことが少なくない

<北陸中央病院>
193床

富山県砺波医療圏

- ・3市、930km²
- ・人口13万2878人(H25.10.1)
高齢化率30.7%
- ・介護保険は3市共同(医療圏と一致)
- ・3つの市医師会
- ・一般病床有する病院5カ所
療養病床のみ病院8カ所
- ・地域包括支援センター、訪問看護ステーションは各市1カ所



20km



<市立砺波総合病院>
514床、7対1看護
がん診療連携拠点病院
地域救命センター
広域リハビリテーション支援センター
肝疾患連携拠点病院
第二種感染症指定医療機関
地域周産期母子医療センター
災害医療拠点病院

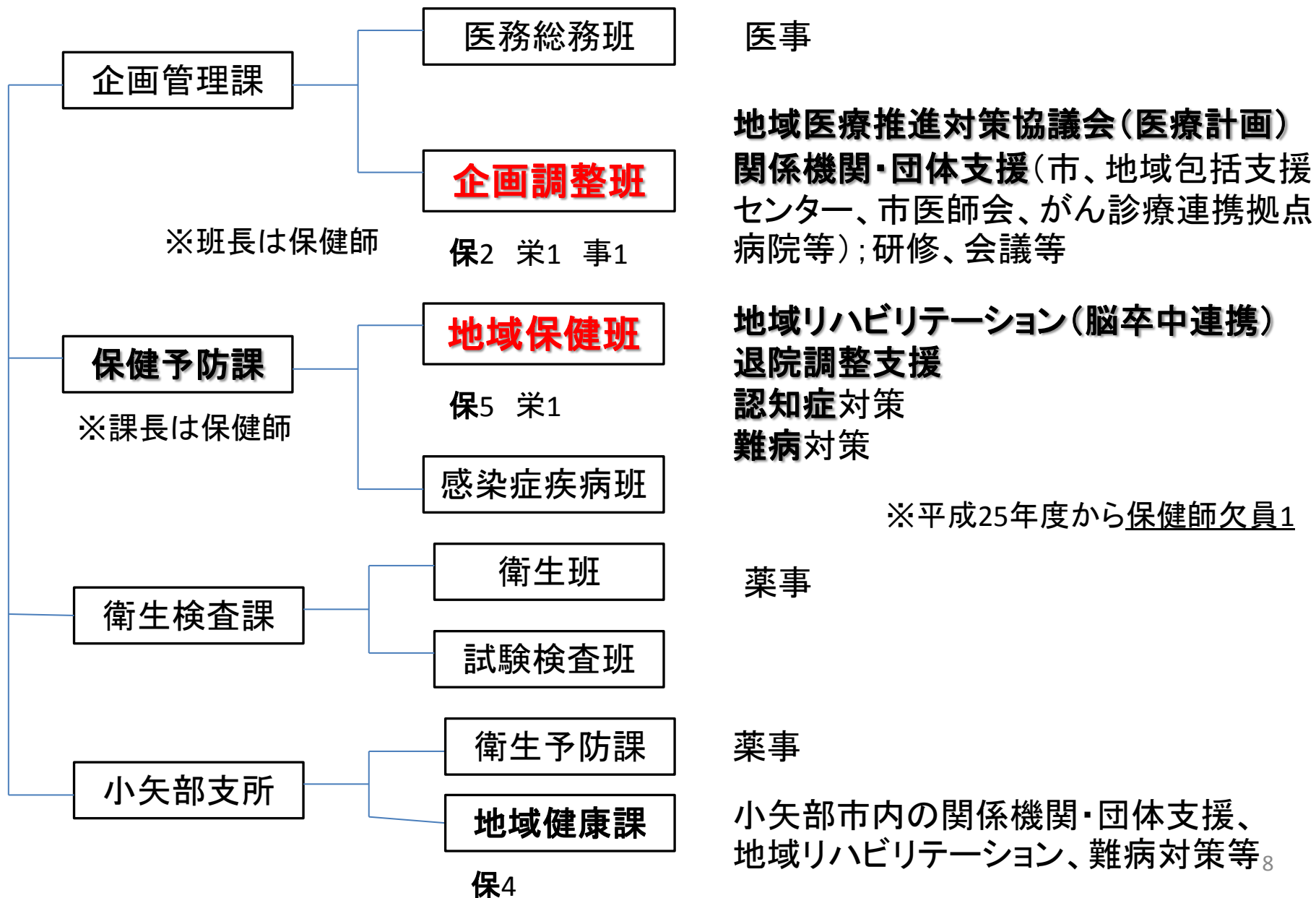
<南砺市民病院>
175床、7対1看護
広域リハビリテーション支援センター

<公立南砺中央病院>
190床

<北陸病院>
254床
認知症疾患医療センター

※3つの市医師会の事務局員
砺波市3(常勤2、非常勤1;看護学校保有)、南砺市1(非常勤)、小矢部市1(非常勤)

砺波厚生センター(保健所)の組織と担当



※分野別に関係機関と連携しながら厚労省が示す8事業に取り組んでいる

資源の把握

圏域医療計画

二次医療圏内・市町村連携

市町村・地域包括支援センター

市町村・団体支援

医師会在宅医療支援センター等

地域リハビリテーション

広域リハビリテーション支援センター

会議

がん緩和ケア

がん診療連携拠点病院緩和ケアセンター

認知症対策

認知症疾患医療センター

難病対策

難病医療地域基幹病院

普及啓発

相談受付

提供体制構築

情報共有支援

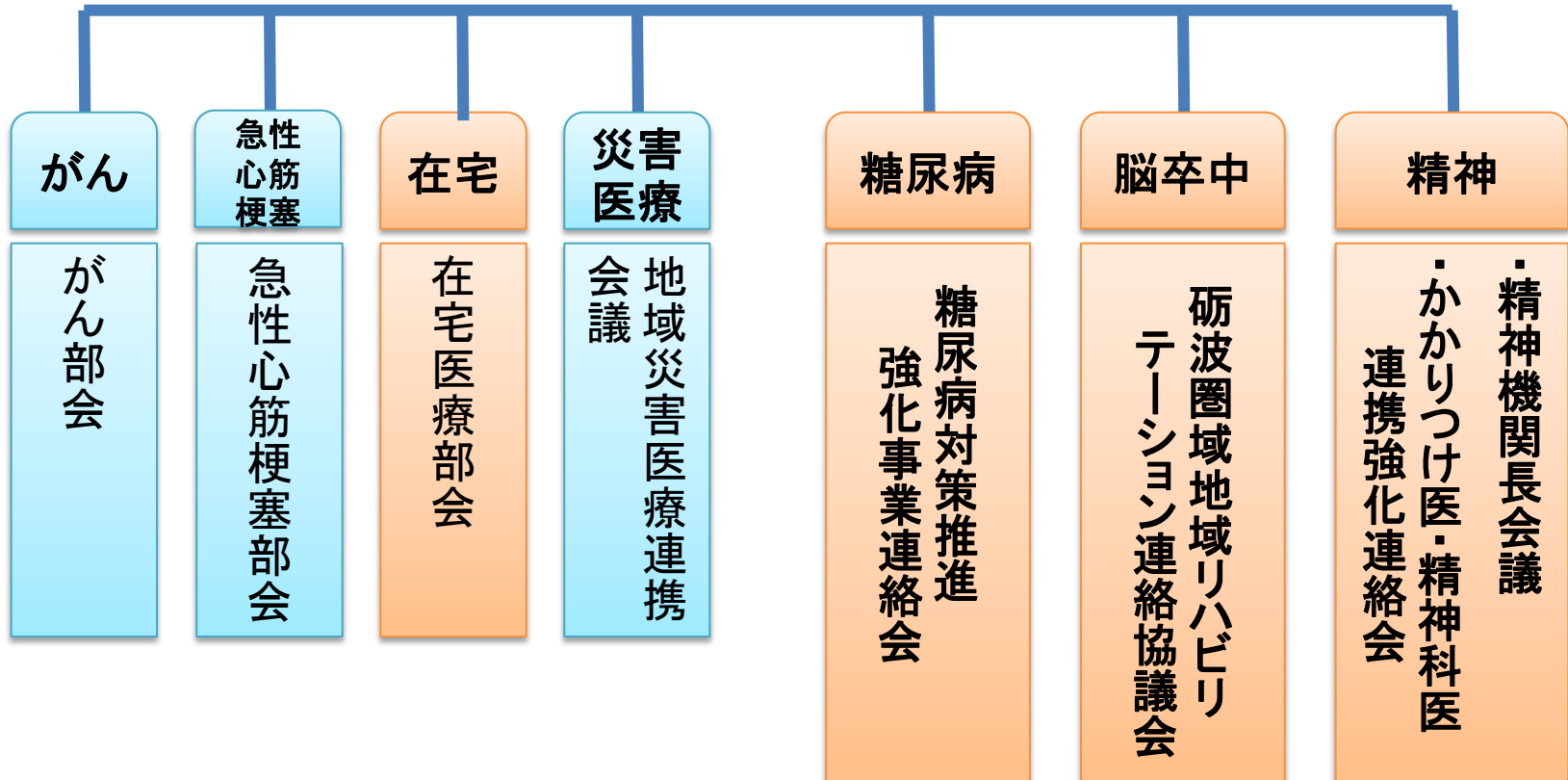
研修

二次医療圏医療計画の推進

砺波地域医療推進対策協議会

医療・保健・福祉・
行政等の委員で
構成

○砺波医療圏における地域医療計画の策定及び計画の推進、
保健・医療・福祉の連携の確保充実を図る。



精神保健福祉対策

項 目	事 業	回数	項 目	事 業	回数	
ア 地域の医療介護サービス資源の把握	・認知症高齢者実態調査	-	カ 24時間365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築	・精神科救急医療体制	-	
	・精神保健福祉関係資料	1		・精神科救急情報センター	-	
	・困った時にはまずここへ～相談窓口一覧表～	1		・訪問看護	-	
	・医療機能情報	1		キ 地域住民への普及・啓発	・認知症啓発普及リーフレット	1
	・医療機関リスト	1		・精神障害者のための生活支援ガイド	1	
イ 在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応の協議	・管内精神医療保健福祉機関長等連絡会議	1	ク 二次医療圏内関係市町村の連携	・精神保健福祉ボランティア養成事業	10	
	・精神保健福祉推進協議会(推進協)	11		・地域住民対象の講演会等	5	
	・かかりつけ医・精神科医連携強化連絡会	1		・地域研修会・出前講座	14	
	・退院支援連絡会議	3		・精神保健福祉研修会(推進協)	5	
ウ 在宅医療・介護連携に関する相談受付	・ケア会議	5	ク 二次医療圏内関係市町村の連携	・認知症疾患医療センター	1	
	・退院支援実務者会議	2		・高齢者のあしたを考える会	7	
	・地域包括支援センター	-		・砺波地域精神保健福祉推進協議会	3	
	・精神保健福祉相談	24		・砺波地域障害者自立支援協議会	17	
エ 在宅医療・介護サービス等の情報の共有支援	・認知症情報共有ツール・手引書	1	ク 二次医療圏内関係市町村の連携	・管内精神保健福祉担当者連絡会	4	
	・かかりつけ医と精神科医の紹介システム	1		・砺波地域医療推進対策協議会・精神部会 (管内精神保健福祉機関長等連絡会・かかりつけ医・精神科医連携強化連絡会)	2	
	・入院診療計画書	-			・管内市町村保健衛生福祉主管部課長会議 (保健衛生福祉主管課長)	1
	・認知症初期集中支援チーム	1		・管内保健・福祉保健師リーダー等連絡会 (保健福祉等リーダー保健師)		4
オ 在宅医療・介護関係者の研修	・事例検討会	54	ク 二次医療圏内関係市町村の連携	・在宅医療支援センター支援 (主治医・副主治医制、多職種連携研修等)	24	
	・コンサルテーション	6		・小規模施設看護管理者連絡会 (民間病院・有床診療所・介護老人福祉施設・介護老人保健施設)	1	
	・ケアプラン研修会	3			・認知症疾患医療センターとの連携体制の構築	・在宅医療のシステム化
	・地域連携支援研修会	6		・在宅医療介護のICT連携		
	・ケア会議	27		・連携バスの推進		
	・同行訪問(チーム訪問)	11				
	・市主体の精神保健福祉事業への支援	5				
	・管内精神障害者社会復帰施設への支援	34				

厚生センター（保健所）が行う認知症対策

①医療計画の精神疾患（認知症）対策

- 1) 認知症の進行予防、2) 専門医療機関へのアクセス、3) 地域生活維持、4) BPSDや身体疾患等が悪化した場合
- 各種指標に基づく評価（医療計画作成支援データブック含む）；連携会議
 - かかりつけ医研修の受講要請
 - 見える化システムの評価による介護予防の指導・支援 など

②精神医療対策

医療保護入院（認知症）にかかる指導・支援 など

③認知症支援ガイドの作成

地域包括支援センター、認知症疾患医療センターと協働でガイド作成
認知症の普及啓発の協力・支援

④認知症研修

- 地域包括支援センター、認知症疾患医療センターと協働で研修
- 認知症初期集中支援チームにかかる基礎知識・アセスメント・具体的取り組みにかかる研修、ニーズ調査・実態調査等を踏まえた試行
 - 情報共有ツールにかかる研修（事例検討等）

①市町村域を超えた広域的連携、②精神医療改革との連動、③医療計画（精神疾患）との連動の観点から、認知症対策は市町村と保健所の連携・協働が不可欠

やっぱり 我が家がいいよね!!

～家族みんなが笑顔で暮らすために～



知っていますか?

- ・ 65歳以上の4人に1人が、認知症とその予備軍
- ・ 85歳の約半数、95歳以上の約8割は認知症と推定

厚生労働省研究班調査(2012年)

認知症は早期に対応すれば、良い状態のまま自宅で長く過ごせる時代です。

—— 高齢者のあしたを考える会 ——

富山県砺波厚生センター、北陸病院認知症疾患医療センター
砺波市・小矢部市・南砺市地域包括支援センター

早めに相談することが、何より大切です。
「認知症かもしれない」「どうしよう。困ったな」と思ったら、
* まずは「**かかりつけ医**」にご相談ください。
* 他にも相談できるところがあります。お気軽にご相談ください。

—地域の相談窓口—

〈かかりつけ医〉 ご自分のかかりつけ医についてご記入ください

医療機関名	電話番号	住 所

〈地域包括支援センター〉 高齢者の健康・医療・福祉・介護についての相談をお受けしています

名 称	電話番号	住 所
砺波市地域包括支援センター	(0763)33-1111	砺波市栄町7-3 (砺波市役所高齢介護課併設)
小矢部市地域包括支援センター	(0766)67-8605	小矢部市鷺島15 (小矢部市総合保健福祉センター健康福祉課内)
南砺市地域包括支援センター	(0763)23-2034	南砺市蛇波1009 (井口行政センター内)

〈認知症疾患医療センター〉 認知症に関する専門的な相談・診断・治療を行っています

医療機関名	電話番号	住 所
独立行政法人国立病院機構 北陸病院	(0763)62-1340	南砺市信末5963

〈専門医療機関〉

医療機関名	電話番号	住 所
市立 砺波 総合 病院	(0763)32-3320	砺波市新富町1-61
砺波 サナトリウム 福井 病院	(0763)33-1322	砺波市太田570
松 岡 病 院	(0766)67-0025	小矢部市島中町4-18
小 矢 部 大 家 病 院	(0766)67-2002	小矢部市島321
南 砺 市 民 病 院	(0763)82-1475	南砺市井波938
公 立 南 砺 中 央 病 院	(0763)53-0001	南砺市梅野2007-5

〈厚生センター(保健所)〉 心の相談をお受けしています

名 称	電話番号	住 所
富山県砺波厚生センター	(0763)22-3512	南砺市高儀147
富山県砺波厚生センター小矢部支所	(0766)67-1070	小矢部市種子260-1

— 認知症介護情報ネットワーク — <http://www.dcnet.gr.jp/>

①認知症について ②相談先リンク ③研修情報 ④お役立ちリンク集等が掲載されています。



*この内容は 富山県砺波厚生センターのホームページからも見ることができます。

※北陸病院(認知症疾患医療センター)、各市地域包括支援センターとともに、平成25年9月「高齢者のあしたを考える会」を組織;事務局は砺波厚生センター(保健所)

⇒認知症パンフレットを共同作成

いつまでも自分らしく過ごすために

脳の老化等を防ぐためには生活習慣が大事です

認知症の発症は、生活習慣や高血圧・高脂血症・糖尿病などの病気と深く関係しています。自らの生活習慣を見直してみましょう

認知症は予防できます

- 意識して脳を使いましょう
(計算、歌、読書、趣味 など)
- 介護予防教室に参加しましょう
(物忘れ、運動、口腔、栄養の教室)
- 地区の公民館やサロン活動に足を運びましょう



介護保険サービスの利用 (要支援・要介護認定者の方)

デイサービスやショートステイなどの介護保険のサービスが利用できます

暮らしを支える お手伝いがあります

配食、見守り支援、ボランティア活動などの市・社会福祉協議会によるサービスがあります

早めの受診も大切です

認知症の専門医療機関を受診しましょう。かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に相談し、認知症の専門医療機関を紹介してもらいましょう

家族や地域の 見守りが大切です

早めの気づきが大事です
認知症についての勉強会
(認知症サポーター養成講座など) もあります

ちょっと困ったな… と思ったらご相談を

1人で抱え込まず、誰かに打ち明けてみましょう
地域の方からのご相談もお待ちしております
—地域の相談窓口参照—

お気軽に各相談窓口にお問い合わせください

砺波地域認知症ケア研修会

※平成25年度から認知症
ケアパスの普及推進

平成25年12月4日 市立砺波総合病院3F講堂

1 講義 「認知症のケアについて」

北陸病院 認知症疾患医療センター医療社会事業専門員

2 事例紹介 事例提供者 南砺市井波在宅介護支援センター

3 グループワーク(ワールド・カフェ方式)

「地域で認知症患者・家族を支えるために ～私たちができる事、しなければいけない事～」

4 情報提供 「認知症の情報共有ツールの普及について」

砺波厚生センター地域保健班



※県が作成した認知症情報共有ツール(ケアパス)を研修会を通じて普及
※医師会に対して、認知症情報共有ツールの普及に協力要請

南砺市地域リハビリテーションフォーラム

※各市において普及啓発
に取り組まれている

平成26年3月8日 福野体育館研修室

南砺市民病院地域リハビリテーション広域支援センターが開催

砺波厚生センター(保健所)、北陸病院(認知症疾患医療センター)が後援

○開会挨拶

南砺市医師会 会長

○講演「認知症ケアから始まるまちづくり」

福井県若狭町地域包括支援センター看護師

※地域の認知症ケアがしっかりと病床
利用が減少した取り組みを紹介

○パネルディスカッション

※テーマ「認知症になっても安心して暮らせる街を目指して」

座長;南砺市民病院 院長、砺波厚生センター保健師

※パネリスト

①南砺市地域包括支援センター保健師

②南砺市社会福祉協議会ケアネット活動

コーディネーター

③南砺市民病院地域リハビリテーション科

④居宅介護事業所

○閉会挨拶 砺波厚生センター 所長

※認知症は初期対応が重要、BPSDでも長期

入院は不要 ⇒住民への普及啓発

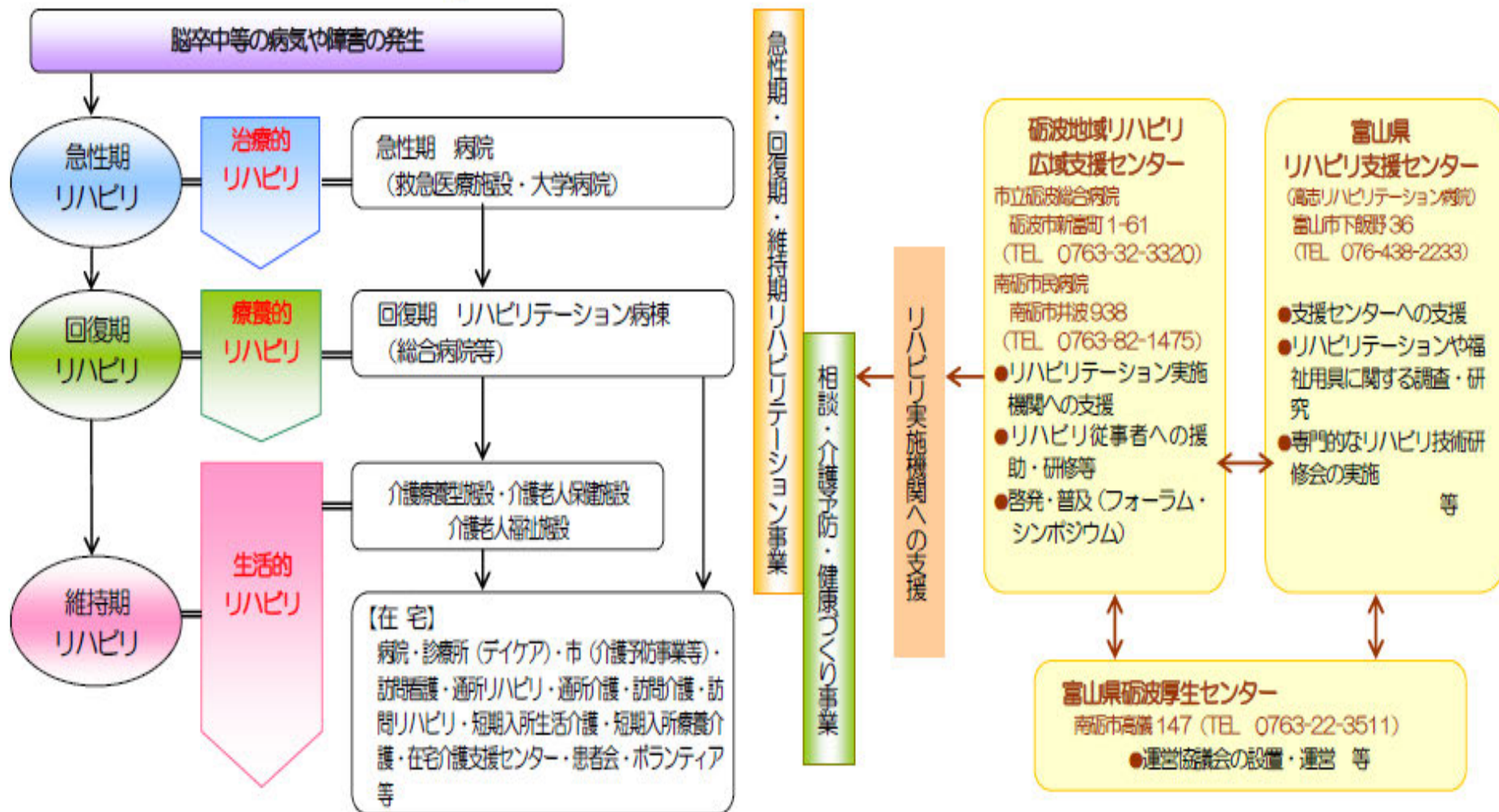
※認知症啓発寸劇も活動



地域リハビリテーション対策(脳卒中含む)

項目	事業	回数	項目	事業	回数	
ア	地域の医療介護サービス資源の把握	・脳卒中登録情報システム	517	カ 24時間365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築 キ 地域住民への普及・啓発	・訪問看護ステーション支援	—
		・地域リハビリテーション支援ガイド・実施機関紹介ガイド	1		・地域リハビリフォーラム(支援センター)	1
		・困った時にはまずここへ～相談窓口一覧表～	1		・研修会(支援センター)	1
		・医療機能情報	1		・機関紙発行(支援センター)	1
		・医療機関リスト	1		・地域住民対象の講演会等	3
イ	在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応の協議	・砺波圏域地域リハビリテーション連絡協議会	1	ク 二次医療圏内関係市町村の連携	・砺波地域リハビリテーション広域支援センター運営会議	2
		・脳卒中地域連携パス連絡会	8		・関係者連絡会議	7
		・公的病院地域医療連携室連絡会	6		・砺波地域医療推進対策協議会・在宅部会(砺波圏域地域リハビリテーション連絡協議会)	2
ウ	在宅医療・介護連携に関する相談受付	・地域リハビリテーション広域支援センター	—		・管内市町村保健衛生福祉主管部課長会議(保健衛生福祉主管課長)	1
		・地域リハビリテーション連絡会専門部会	1		・管内保健・福祉保健師リーダー等連絡会(保健福祉等リーダー保健師)	4
		・地域包括支援センター	—		・在宅医療支援センター支援(主治医・副主治医制、多職種連携研修等)	24
エ	在宅医療・介護サービス等の情報の共有支援	・脳卒中地域連携パス・手引書	1		・小規模施設看護管理者連絡会(民間病院・有床診療所・介護老人福祉施設・介護老人保健施設)	1
		・脳卒中地域連携パス連絡会メーリングリスト	1			
		・ケース相談シート(支援センター)	—			
オ	在宅医療・介護関係者の研修	・事例検討会	13			
		・脳卒中地域連携パス研修会	1			
		・リハ実施事業所の支援(支援センター)	15			
		・従事者研修会(支援センター)	20			
		・実技・技術支援(支援センター)	145			
		・介護予防ケアマネジメント研修	1			
課題	・脳卒中連携パスの推進					
	・在宅医療のシステム化					
	・在宅医療介護のICT連携					
	・連携パスの推進					

地域リハビリテーション支援体制



地域リハビリテーション支援ガイド・実施機関紹介ガイド

砺波圏域地域リハビリテーション連絡協議会
砺波地域リハビリテーション広域支援センター
(市立砺波総合病院・南砺市民病院)
富山県砺波厚生センター

平成25年6月現在

※砺波圏域地域リハビリテーション連絡協議会で作成、改訂；2カ所のセンターと共同
※砺波厚生センターホームページに掲載（地域連携パス手引きとともに）

<http://www.pref.toyama.jp/branches/1273/1273.htm>

(4) 通所リハビリテーション

NO	名 称	スタッフ				連絡先 電話番号(FAX番号)	営業日・営業時間			リハビリテーションに関する体制(加算)等状況(※)										所在地	
		理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	看護師		営業日	営業時間	定休日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
1	老人保健施設あかり苑	○	○		○	0763-33-0808 (0763-33-0250)	月曜～土曜	8:00～17:00 ※但し延長可	日曜、8/15～8/16、 12/31～1/3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高、寿町2-38
2	砺波誠友病院	○	○		○	0763-33-7766 (0763-33-6767)	月曜～土曜	9:00～17:00	日曜、祝祭日、7/1、 12/31～1/4、お盆2日間	○	○	○		○	○	○	○	○	○	高、大塚17-1	
3	となみ三輪病院デイケアセンター		○		○	0763-37-1000 (0763-37-0800)	月曜～土曜	9:00～17:00	日曜、祝祭日	○	○	○		○		○	○		○	高、頓成605	
4	介護老人保健施設ケアポート庄川		○		○	0763-82-6870 (0763-82-4192)	月曜～土曜	8:00～17:00	日曜	○	○	○								高、庄川町金屋字岩黒39-1	
5	にしの老人保健施設	○	○	○	○	0766-67-4430 (0766-67-5333)	月曜～土曜 祝祭日	8:00～17:30	日曜 お盆、年末年始	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小、本町3-38	
6	介護老人保健施設ゆうゆうハウス	○	○		○	0766-67-8008 (0766-67-8002)	月曜～金曜	8:30～17:30	土曜、日曜	○	○	○	○			○				小、島322	
7	南砺市民病院デイケアセンター	○	○	○	○	0763-82-1475 (0763-82-1853)	月曜～金曜	8:30～17:15	二曜、日曜、祝祭日	○	○	○			○	○		○	○	南、井波838	
8	介護老人保健施設城端うらら	○	○		○	0763-62-8555 (0763-62-8556)	月曜～金曜	9:00～17:00	二曜、日曜、祝祭日	○	○	○								高、理休270	
9	ふくの若葉病院	○	○		○	0763-23-1011 (0763-23-1020)	火曜～土曜	9:00～16:30	月曜、日曜、祝祭日 お盆、12/30～1/3	○	○	○			○	○		○		南、吉島367	
10	介護老人保健施設 葵の園・なんと	○	○		○	0763-62-0060 (0763-62-6710)	月曜～土曜 (祝日も営業)	8:00～17:00	日曜、8/15、1/1～1/3	○	○	○	○			○			○	南、天泡字二番野島1555-3	

※リハビリテーションに関する体制(加算)等状況

【通所リハビリテーション】

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 リハビリテーションマネジメント加算 | 2 短期集中リハビリテーション加算 |
| 3 個別リハビリテーション実施加算 | 4 認知症短期集中リハビリテーション実施加算 |
| 5 栄養改善加算 | 5 口腔機能向上加算 |

【介護予防通所リハビリテーション】

- | | |
|-------------|------------|
| 7 運動器機能向上加算 | 8 栄養改善加算 |
| 9 口腔機能向上加算 | 10 事業者評価加算 |